

地域包括ケアの地区展開

令和6年度

若林

地区アセスメント

人口	面積 (k㎡)	人口 (人)	人口 密度 (人/k ㎡)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率(%)	年少人 口(人)	年少人 口率 (%)	世帯数 (世帯)	平均世 帯人数 (人)	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持 者		障害サービス受 給者	
										高齢単 身者世 帯数	高齢者 のみ世 帯数	その他 高齢者 がいる 世帯	世帯率 (%)	内高齢 単身・ 高のみ 世帯率	認定者 数(人)	認定率 (%)	身体障 害者手 帳	愛の手 帳	自立支 援給付	障害児 通所給 付	
	1.165	27,426	23,542	5,038	18.37%	2,658	9.69%	16,706	1.64	3,809	1,928	864	1,017	22.80%	16.71%	1,130	22.43%	524	91	140	65
傾向																					
○若林地区は若林1～5丁目と三軒茶屋2丁目から構成されている。(三軒茶屋町会の1丁目区域は含まない。) ○人口は区内28地区中18位、面積は25位であるが、人口密度は1位である。																					
地域活動	町会・自治会 数	会員世 帯数	サロン等登録団体数				社協・ 新たな 居場所 登録団 体数	社協・ 民間施 設の活 動場所 発掘件 数	社協・ 地区サ ポータ 登録者 数	生活支 援体制 整備事 業協 議体開 催回数	資源開 発・生 活支援 サービ ス件数	主な活動団体とその取組内容									
			サロン	子育て サロン	ミニデ イ	○サロン・子育てサロン・ミニデイ：住民の方々が主体的に取り組む、身近な地域での仲間づくりの活動。サロン活動を通じて、閉じこもりや孤立・孤独等の解消を目指す。 ○「体爽（操）にいらっしやませんか」：「相談機能」「フレイル予防」「居場所」の要素を取り入れた取組みで、区内3か所（若林複合施設活動フロア・ひだまり友遊会館若林ふれあいルーム・スポーツクラブルネサンス三軒茶屋）で定期開催。年齢や障害の有無に関わらず、誰もが参加できる居場所として運営している。															
	2	8,300	21	13	5	3	5	16	31	4	2										
生活支援	地域密着型サービス							シヨー トステ イ	特別養 護老人 ホーム	介護老 人保健 施設	都市型 軽費老 人ホーム	サービ ス付き 高齢者 向け住 宅、有 料老人 ホーム	うち、 特定 施設 入居 者生活 介護	障害者・児 通所系・共同生活介護等							
	定期巡 回・随時 対応型 訪問介 護看護	夜間対 応型訪 問介護	認知症 対応型 通所介 護	小規模 多機能 型居宅 介護	看護小 規模多 機能型 居宅介 護	認知症 高齢者 グルー プホー ム	地域密 着型特 別養護 老人 ホーム							○介護保険サービスを提供する事業者 居宅介護支援事業所5、通所介護3、訪問介護11、福祉用具3、訪問入浴2、訪問看護1、看護小規模多機能型施設1、認知症対応型グループホーム1、地域デイサービス2 ○障害福祉サービス提供事業者 就労継続支援B型1、自立訓練1、グループホーム1、日中ショートステイ1、指定特定相談支援事業者1、障害児通所支援3 ○民間病児保育室1 ○配食業者2 高齢者に配達サービスを行なうスーパーあり。							
	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	0	1	0								
障害相談支援機関・相談支援事業所																					
○障害児相談支援事業所 1																					
医療	医療機関、訪問看護等																				
	○管内の医療機関は、近隣地区を含めると訪問診療を行なう医療機関、訪問看護ステーションなどがあるため、受診困難な住民にも対応できる。 ○緊急病院や病床を持っている総合病院は、管内にはないが、地区外周辺には、立地している。																				

子ども・教育	児童館	若林児童館
	その他、児童施設	教育総合センター、各小学校新BOP
	おでかけひろば	おでかけひろばどんぐり（区立世田谷保育園内）
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	若林小学校、三軒茶屋小学校、太子堂小学校、山崎小学校、中里小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	世田谷中学校、太子堂中学校、駒沢中学校、国士舘中学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	国士舘高校、国士舘大学
	保育施設	区立世田谷保育園、私立保育園（7園）ほか
	子どもに関するその他の事項	子ども食堂みのり（子ども食堂）、三軒茶屋にじいろ子ども食堂（子ども食堂）、子ども食堂CAMP（子ども食堂） ほっとスクール城山
その他の支援機関など（例：就労支援など）	Factory藍（障 就労継続支援B型）、NEURO REWORK（障 自立支援（生活訓練））、Garden藍Ⅰ・Ⅱ（障 共同生活援助）、 シェリルハウス世田谷若林（障 共同生活援助）、ウイングせたがや代田（障 放課後等デイサービス）、 アプリ児童デイサービス若林（障 児童発達支援・放課後等デイサービス）、 Ohana Kids stationデイサービス（障 児童発達支援・放課後等デイサービス）	
公共施設	図書館	世田谷図書館
	地区会館、区民集会所など	丸山区民集会所、若林区民集会所、ひだまり友遊会館、世田谷土木管理事務所、世田谷公園管理事務所、 世田谷警察署、世田谷消防署、世田谷郵便局、東京法務局世田谷出張所、世田谷税務署、世田谷都税事務所ほか

住 まい ・ 環 境 ・ 防 災	主な公園・緑道・広場	世田谷丸山公園、若林公園、峰松緑地、蛇崩川緑道、烏山川緑道
	土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）	
	<p>【土地利用】 集合住宅は環状7号線や世田谷通り沿いに多くある一方、幹線道路から一步入ると戸建住宅等が密集している。若林1～5丁目は、「新たな防火規制」「不燃化特区制度」区域となっており、不燃化への取組みを進めている。</p> <p>【地理的特徴】 南側は駒留通りが環状7号線から世田谷郵便局まで、北側は淡島通りが代田中筋のバス停付近から世田谷中学付近まで、東側は国道246号が三軒茶屋交差点から世田谷郵便局まで、西側は区役所本庁舎と隣接し、若林公園や世田谷合同庁舎を含む区域に囲まれている。</p>	
	交通の便に関する事項（鉄道・道路）	
<p>鉄道は、東急世田谷線松陰神社前駅、若林駅があり、まちづくりセンターへの最寄り駅は西太子堂駅、若林駅である。</p> <p>道路は、南北に環状7号線、区役所通り、東西を世田谷通り、国道246号線が通る。</p> <p>バスは、世田谷通り、環七通り等に複数の経路が運行している。</p> <p>現在、淡島通りの若林陸橋より西側の道路事業が進んでおり、この道路整備に伴い、無電柱化や沿線の不燃化・耐震化、交通利便性の向上、火災時の延焼遮断帯としての機能、避難路、緊急車両等の通行路として、防災性向上にも大きな役割を果たすことが期待される。</p>		
産業に関する事項（買物・商店街などを含む）		
<p>主な商圈は三軒茶屋地域になるが、管内にも複数の商店会があり夏祭りなどのイベントを活発に開催している。</p>		
<p>防災 → 各地区の地区防災計画を参照</p>		

地区ビジョン

- 未来を担う若い世代を育み、笑顔がはじめるまちづくり
- 誰もが助け合い、安心安全で心豊かに暮らせるまちづくり
- 互いが寄り添い、支え合う優しいまちづくり

課題、取組みの方向性

1. 【課題】高齢者、障害者、子どもが、「まち」とつながるきっかけや取組み、犯罪や消費者被害を未然に防止する抑止力が地区に必要である。
【取組みの方向性】（仮称）「若林・三軒茶屋地区 見守り・防犯パトロール」事業を、若林地区見守りネットワークの取組みとして四者が連携をして令和6年度より実施予定。また、見守り・防犯パトロールの活動をきっかけとして、地域活動の新たな担い手の人材発掘に努める。
2. 【課題】生活困窮者や社会的な孤立を感じる人が増えているため、四者で連携し実態の把握につとめ、支援への結び付けや人とのつながり、交流の場づくりに取り組む必要がある。
【取組みの方向性】従来型のサロンとは形態が異なる「体爽（操）にいらっしゃいませんか」を、「フレイル予防」「相談機能」「居場所」の要素を取り入れ開催している。また、民間スポーツクラブの協力により三軒茶屋地区においても令和5年12月より実施している。
3. 【課題】防災対策について、更なる啓発を進める必要がある。
【取組みの方向性】自助・共助や在宅避難に関する啓発活動に引き続き取り組むとともに、より実践的な避難所運営訓練や避難行動要支援者安否確認訓練、地区活動団体の自主的な防災教室への支援などを通して、平時から顔の見える関係を築くことにより、地区の防災力向上を推進する。
また、地区内に多いマンションや集合住宅の防災計画作成についての啓発活動を継続して実施していく。

地区課題解決の取組み

参加と協働の地域づくりの取組み内容

若林地区情報連絡会は、地区内の主な地域活動団体代表等により構成され、地区防災計画の策定、子ども・高齢者・障害者の見守りネットワーク事業、あいさつ運動の実施や総合的な情報交換を行うとともに、地区アセスメントでの地区課題の解決に向けて、検討を行っている。

新たな基本計画においても「多様な人が出会い、支え合い、活動できるコミュニティの醸成」が重点政策として掲げられており、地域住民同士の新たなつながりの芽生え、住民の地域活動への参加意欲が向上し地区への区民参加が促進されることを目指す姿としているなかで、若林・三軒茶屋地区では新たな取組みである、見守り・防犯パトロールの活動や各種イベントを実施する中で、参加者と地域活動団体を結びつける取組みを推進する。